

平成29年度指定管理者セルフモニタリング評価書

指定管理者：株式会社有隣堂

1 基本情報

施設名	綾瀬市立図書館
施設の設置目的	市民の教養の向上及び文化の発展に寄与する。
指定管理者の名称	株式会社 有隣堂
指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日(5年間)
指定管理上の目標	5年間で予約件数を平成24年度数値の120%にする。

2 利用状況

利用状況等の推移	対象年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	利用者人数	102,484	102,637	115,423	121,346	118,601	119,639
	貸出点数	454,093	438,714	460,864	479,168	456,885	447,868
	予約数	38,324	38,409	43,030	45,757	45,171	45,961
	蔵書等回転率	1.84	1.75	1.82	1.86	1.76	1.71
	予約件数H24比	100.0%	100.2%	112.3%	119.4%	117.9%	119.9%

3 管理経費等

(単位:円)

	計画(年間)		実績(年間)	
	<収入の部>		<収入の部>	
平成29年度指定管理者の 収支状況	指 定 管 理 料	93,204,000	指 定 管 理 料	93,204,000
	コ ピ ー 利 用 料	52,000	コ ピ ー 利 用 料	38,170
	そ の 他	0	そ の 他	3,000
	収 入 合 計	93,256,000	収 入 合 計	93,245,170
	<支出の部>		<支出の部>	
	事 務 費	3,922,900	事 務 費	3,827,516
	事 業 費	1,465,000	事 業 費	1,110,107
	人 件 費	54,791,000	人 件 費	56,039,683
	物 件 費	18,139,000	物 件 費	17,915,171
	そ の 他	14,938,100	そ の 他	14,352,693
	支 出 合 計	93,256,000	支 出 合 計	93,245,170
	<収支差>		<収支差>	
	収 入 合 計 - 支 出 合 計	0	収 入 合 計 - 支 出 合 計	0

4 業務評価

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
開館日・開館時間の拡大	・年間開館日数 328日 ・本館の夜間開館 週3日（月・木・金）	B	
蔵書点検	・特別整理期間 6日間（4月7日～12日）	B	
広域利用	・県央8市1町1村及び藤沢市との広域利用を実施	B	
児童サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 本館 毎月3回開催、各分室 毎月7回開催 ・こどもの読書週間おはなし会（4月） ・季節のおはなし会 8・10・2月に開催 ・出前おはなし会（8回） ・おはなし会まつり（7月） ・ボランティア交流会（7月） ・おはなし会講座（2月） ・おはなし会講座入門編（3月） ・特別おはなし会（12月） ・乳幼児向けおはなし会（11月）【新規】 ・布えほん展（4～5月） ・読書応援デー（毎月3回） ・としょかんスタンプラリー（7月～3月） ・としょかんたんけん（8月） ・読書感想画展（9月～11月） ・としょかんはじめてツアー（3月） ・利用者参加型壁面飾り（6・10・12・3月） ・児童書架の整備（随時） ・ブックスタート（毎月2回、4～5か月健診時） ・ペアレントコーナー等整備 ・おはなしポイント講座（3月） ・小学生向けパスファインダー（調べもの手引書）の拡充 ・小学生向け郷土資料ページの常設 ・第2次綾瀬市子ども読書活動推進計画策定委員会に職員派遣 ・綾瀬市子どものまちミニあやせの図書館体験実施（7月） ・「調べ学習ガイド」配布 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・出前おはなし会は平成28年度8回 ・ボランティアの育成に努めた。 ・乳幼児向けおはなし会は「あかちゃんといっしょのおはなし会」と題して、0歳児と保護者を対象に、わらべうたを中心としたおはなし会を実施 ・読書感想画展の応募作品を図書館と市役所で展示するとともに、ホームページに公開 ・小学生向けパスファインダー「仕事・職業について調べよう！」作成・配布 ・「ミニあやせ」の模擬図書館で図書整理やおはなし会の体験に協した。 ・来館する児童向けに、本を使った調べ学習のガイドを配布

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校連携事業 <ul style="list-style-type: none"> - 新1年生への図書館案内配付（3月） - 学校司書連絡会議への職員派遣（4回） - 学習課題対応（選書と団体貸出） 団体貸出 年間111件 - 学校図書館整備の支援 - 教員の社会体験研修の受入れ（8月） - 学校向けリサイクルブック提供7校（5月） - POPコンテストの実施及び入賞作品の展示（7月） 		<ul style="list-style-type: none"> ・学校司書の配置に伴い当館司書が学校司書連絡会議に出向き、研修の講師を務めるとともに情報交換等について協力した。 ・団体貸出は平成28年度99件 ・学校向けのリサイクルブック提供は平成28年度は3校 ・綾瀬中学校1年の国語科と連携し、生徒が作成したPOPのコンテストを行い、入賞作品10点と紹介している図書等を展示した。
ヤングアダルトサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・YA（ヤングアダルト）掲示板設置 ミニブックレポート掲出 ・YA（ヤングアダルト）通信発行（年2回） ・CDランキングアンケート（8～9月） ・職場体験学習の受入 2校（11月、1月） ・図書の特集・展示実施（9月、2月） ・おすすめCDリスト発行（3月） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・YA世代の読書普及を図るため、YA掲示板にミニブックレポートの展示を実施した。 ・CDランキングアンケートについて用紙のほかにWebからの投票も実施した。 ・「アタマの栄養 心のクスリ」 「職場体験生のおすすめの本」について特集・展示を実施した。 ・ヤングアダルト世代の図書館利用の促進を図るため「おすすめCDリスト」を作成した。
シニアサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア通信発行（2回） ・シニアセカンドライフ展（9回） ・大活字本の収集、提供 ・時代小説の拡充 ・高齢者施設向けサービス 訪問貸出 2箇所実施（11回） 配本 1箇所開始（3回）【新規】 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアセカンドライフ展は平成28年度は5回 ・大活字本リスト更新 ・高齢者施設の訪問貸出は、平成28年度は老人ホーム1箇所4回の実施、平成29年度は新たに1箇所、老人ホーム追加、別の老人ホームから希望があり、新たに配本を開始した。

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
視聴覚サービス	・資料の充実を図った。	B	・CD・DVDの充実に努めた。
障がい者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービス ・視覚障がい者への郵送サービス ・視覚障がい者対面朗読サービス ・リーディングトラッカーの館内貸出実施 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・宅配サービスは9回、64点の利用 (平成28年度は24回、158点、利用減の理由は、利用者が老人ホームの訪問貸出に移行したため) ・郵送サービスの利用は0件 ・対面朗読サービスの利用は1件(平成28年度は0件) ・障害者差別解消法の「合理的配慮」への対応として読書補助具を用意している。
企画展の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・本館：毎月2つのテーマで開催 ・分室：随時開催 ・地区センター展示(移動企画展)(3回) ・ニュースな1冊(13回) ・本の福袋(1月) ・ひとはこてんじ(10回) ・追悼展示(9回) ・特別展示「文豪との邂逅」(新規) 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・実施 全合計 70回 (平成28年度は62回) ・季節の行事や料理本等の「ひとはこてんじ」実施。平成28年度は7回 ・追悼展示は平成28年度は7回 ・近代文学作品を特集展示し、県内の近代文学にゆかりの施設や場所、「文豪」ブームの元となった作品の紹介パネルなどを展示した。
図書館見学会の開催	・毎月開催(24回)	B	
予約サービス	・予約サービスの実施	B	・予約件数 45,961件 (平成28年度は45,171件)
リサイクルブックフェア	・除籍済み資料を無償提供(9月)	A	・来場者541人に4,117冊を提供した。提供の仕方を工夫し、混乱や苦情がなかった。 (平成28年度は来場者355人、3,204冊提供)
リサイクルコーナー	・除籍本、市民からの寄贈本のうち、受け入れしなかったものを無償提供 本館(4月～7月)	B	485冊提供(平成28年度は1,581冊) 減少理由：消防法の関係で設置場所が確保できなくなったため。

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
学習支援等	<ul style="list-style-type: none"> 郷土を知る講座の開催（6月） 一般向けおはなし会の開催（9月）【新規】 手づくり講座の開催（10月） 一般向けパスファインダーの作成（3月） 	A	<ul style="list-style-type: none"> 「図書館から学ぶ神崎遺跡」と題して、神崎遺跡についての講義（講師：市生涯学習課職員）と、郷土資料の紹介を行った。 「きく！読書会」と題して、朗読と語りによる大人向けのおはなし会を実施した。 「ちくちく手づくり講座」と題して、親子を対象に図書をもとにしたハロウィンの飾りを作る講座を開催した。 一般向けパスファインダー「知っておきたい『政治』のこと」作成
広報	<ul style="list-style-type: none"> 図書館だより（毎月） ピッキーだより（4回）及びピッキーだより総集編（1回） YA（ヤングアダルト）通信（2回）〔再掲〕 シニア通信（2回）〔再掲〕 広報あやせへの情報掲載 あやせネットニュースへの掲載 生涯学習情報紙「かがやき」への情報掲載 ホームページの運用 ツイッターの開設（8月）【新規】 タウンニュース綾瀬版への情報提供（随時） 県内図書館情報紙「こあ」への情報提供（随時） 「神奈川新聞」への情報提供（随時） 	A	<ul style="list-style-type: none"> 様々な世代の市民に対して、図書館事業の周知等を図った。 タウンニュース、あやせネットニュース、生涯学習情報紙「かがやき」等、多様な手段で情報提供に努めた。 ツイッターのアカウントを取得し、情報発信を開始した。
分室の運営	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に蔵書の入替えを実施 遞送車の運行 利用者参加型企画の実施（北の台図書室） 分室巡回コーナーの設置 	B	
配本サービス	<ul style="list-style-type: none"> 小学校配本 10校 中学校配本 3回 地区センター配本 3箇所 児童館配本 3箇所 保育園配本 9園 幼稚園配本 7園（5月のみ8園） 	B	<ul style="list-style-type: none"> 中学校配本は、平成28年度3回
図書館年報の作成	<ul style="list-style-type: none"> 「平成28年度図書館の概要」の作成（4月） 	A	<ul style="list-style-type: none"> 内容をより詳細にし、充実を図った。

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
夜間警備	・夜間開館時に警備員を配置	B	・利用者の安全を確保した。
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の植栽 ・熱帯魚水槽の設置 ・館内に季節を感じさせる紙工作（切り絵等）、布工作等を展示 ・図書館内への写真展示 ・施設修繕及び清掃強化箇所について関連部署等と連携し、改善を図った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の植栽について、利用者から好評を得た。 ・紙工作等の展示は利用者から好評を得ており、関連図書の貸出しも見られた。 ・写真展示については、綾瀬フォトクラブの協力により、年間8回入れ替え、季節感のある施設環境を調えた。 ・施設修繕等については、利用者アンケート等の意見を反映し、実施依頼した。
図書費の執行	・図書費の適正執行	B	
選書	<ul style="list-style-type: none"> ・選書会議の開催（毎週木曜日） ・見計り選書を実施 	B	
装備	・館内での装備を実施	B	・スケジュール管理と効率的な作業により、新刊の迅速な配架を進めた。
利用者の声の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見箱の設置 ・「利用者の声」の収集・活用 ・利用者アンケート調査の実施（9月） 	B	・利用者アンケート調査は毎年実施
利用者フォーラム	・利用者フォーラムを開催（10月）	B	
司書の配置	・常時窓口に司書を配置	B	・司書等有資格者 18名
繁忙期の対応	・シフト変更等によりスタッフを増員	B	
職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・館内研修の開催 ・館外研修の実施 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・館内研修の方法を工夫し、接遇の向上や図書の修理等の習得に努めた。 ・消防訓練や救命救急研修等、利用者の安心・安全を図る研修の実施及び受講に努めた。
会議等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議（毎週木曜日） ・全体会議（毎月館内整理日） ・リーダー会議（月1回） ・本館担当者会議／分室担当者会議 ・分室スタッフミーティング 	B	
事業報告書	・月間報告書、年間報告書の提出	B	

事業項目	事業内容	評価結果	
		評価	特記事項
事業報告会	・ 通期報告会、上半期報告会の開催	B	
セルフモニタリング会議	・ 年4回開催 4月、7月、10月、1月	B	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者登録データの管理 ・ みんなの掲示板 市民や市内団体の活動支援 ・ 節電対応（クールビズの実施等） 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の適正管理等を図るため利用者登録の除籍を実施した（5月）。

評価	基準
A	計画以上に成果があった。
B	計画どおり実施できた。
C	改善を要する。